

☆店頭実演販売、やりゆうよ!!



♪社長 只今独身、、、募集中だそうです。



♪ 揚げたての芋けんぴ!!



♪ 沖繩ドーナツ サーターアンダーギーだよ。



♪あげもちも有。ぱりぱりの食感。

まだまだ寒い日も続く今日この頃。その中で寒風にもめげずにがんばっているのが風良里店頭販売の皆さん。今回ご紹介するのは主に木、金曜日に高知名物芋けんぴ等を実演販売(揚げ売り)している地元南国市の三栄食品さん。風良里中央通路で、芋けんぴ以外にも画像のような商品等を販売しています。風良里では、この他にも盆栽山野草(土日祝)や塩乾物(日月水)など多彩な品種の店頭販売、フリーマーケット(土日祝日)等を行っています。

♪ 見てね、風良里の店頭販売。

猫のしっぽ 750。本紙『週刊風良里』も早いもので通巻 750 号。年 52 週として 14 年強。今年の 6 月で道の駅南国風良里はオープン 15 周年なので、開業して程なくより週 1 号のペースで続けることができました。風良里を取り巻く環境も変遷し、人や物も移り変わってゆくけれど、それらを映す鏡としてこれからも続けてゆきたいです。どこまで行けるか不明だが、目指せ 1,000 号!!だよ。

さて、750 といえば私達の世代には『ナナハン』。今でこそ 1,000CC 超のオートバイも当たり前ですが、当時(1970 年台)の国産最大排気量。早川光君の乗ってたホンダ CB750 Four やカワサキ RS(後の ZII)などの空冷 4 気筒マシンに憧れたものです。丁度免許制度の切り替えに『乗り遅れた』世代で長らく中型免許しかなく、30 代終わりに大型免許を取得、縁あって 750CC 超の大型バイクにも乗ることができました。今はロードバイク(自転車)にシフトしているが、将来バイクに戻るならば、最終目標として某欧州メーカーの『空冷フラットツイン』に乗ればと考えてます。風猫子